

内田クレペリン検査

(金子書房)

<p>テストの標的</p>	<p>ドイツの精神医学者、エミール・クレペリンの1904の論文「Die Arbeits Curve」を源流に持つ数字の連続加算作業検査です。本検査は隣り合った「数字」を暗算で足して、その答えを数字と数字の間に書いていく、という連続加算作業で、1行につき1分間の制限時間で、1分毎に行を変え、前半15分(15行)。後半15分(15行)行い、最終到達地点を結んだ作業曲線(クレペリン曲線)を解釈して診断を下していく検査です。テストの標的は受験者の「作業能率」の他、「仕事の質」(仕事ぶり・仕事癖・作業スタイル)等が打診でき、仕事への「取り組み姿勢」や「精神活動特性」が診断できます。</p>																		
<p>適用年齢</p>	<p>中学生～高校生・大学生・成人</p>																		
<p>実施時間</p>	<p>45分～50分</p>																		
<p>学校用判定</p>	<p>中学・高校／標準型用紙・コンピュータ判定料込み 1名分 600円(税込660円)</p> <table border="1" data-bbox="783 1137 1326 1267"> <tr> <td>(内訳)</td> <td>用紙1枚</td> <td>100円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>判定1名</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>処理日数</td> <td>約3週間</td> </tr> </table>	(内訳)	用紙1枚	100円		判定1名	500円		処理日数	約3週間									
(内訳)	用紙1枚	100円																	
	判定1名	500円																	
	処理日数	約3週間																	
<p>検査用紙 関連書籍 その他</p>	<table> <tr> <td>検査用紙・標準型(成人・大学生・高校生・中学生)</td> <td>1部</td> <td>100円</td> </tr> <tr> <td>解説書「基礎テキスト」</td> <td></td> <td>4,500円</td> </tr> <tr> <td>数量的評価法</td> <td></td> <td>850円</td> </tr> <tr> <td>定型スケール</td> <td></td> <td>1,100円</td> </tr> <tr> <td>誤答調べ尺</td> <td></td> <td>1,100円</td> </tr> <tr> <td>X-1カード(判定練習カード)</td> <td></td> <td>3,000円</td> </tr> </table>	検査用紙・標準型(成人・大学生・高校生・中学生)	1部	100円	解説書「基礎テキスト」		4,500円	数量的評価法		850円	定型スケール		1,100円	誤答調べ尺		1,100円	X-1カード(判定練習カード)		3,000円
検査用紙・標準型(成人・大学生・高校生・中学生)	1部	100円																	
解説書「基礎テキスト」		4,500円																	
数量的評価法		850円																	
定型スケール		1,100円																	
誤答調べ尺		1,100円																	
X-1カード(判定練習カード)		3,000円																	
<p>講習会</p>	<p>本検査を手採点で判定するには専門知識が必要です。「日本・精神技術研究所」の「基礎技術講座」の受講をおすすめします。</p>																		